

光政寺だより

樹 榮

第182号
編集・発行
〒720-0041
福山市寺町2-15
日蓮宗樹榮山
光政寺
TEL084-922-6207
メールアドレス
koshoji@way.ocn.ne.jp

お墓そうじの会

3月13日(日)
午前8時～
8時30分
道具は準備します

春のお彼岸法要

3月21日(春分の日) 午前10時～11時

本年度も文書による護持会総会



光政寺御宝前

昨年末から本年にかけて、水点下の厳しい寒さが続く福山です。みな様いかがお過ごしでしょうか。3月を目前に最高気温が10度を超える日もあり、待ちに待った本格的な春を迎えます。檀信徒のみなさまにはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

春のお彼岸の一週間を迎えます。最初の日を「彼岸の入り」、最後の日を「彼岸明け」と呼びます。この一週間、先祖を敬い亡き人に供養をささげるとともに善根を積み、仏道に精進する大切な日々です。

光政寺では令和2年春のお彼岸より、一堂に会してお彼岸法要を行なえていません。僧侶3名による読経中、檀信徒のみな様には

玄関↓受付↓昇堂↓焼香↓塔婆受け取り↓退堂↓粗供養受け取り↓玄関↓墓参のように、一方通行によるご参拝をお願いしています。

本堂への滞在時間は短時間ですが、お題目を唱えて焼香いただくことにより、ご先祖さまの供養とともに、**現世安穩 後生善処**をお祈りいたします。みなさんお誘いあわせの上、多くの方々にご参詣いただけますよう、ご案内申し上げます。

護持会総会

例年法要終了後開催する護持会総会を、本年度も開催できません。5月発行予定の光政寺だよりによりご確認をお願いします。

光政寺の戦後復興

昭和35年上棟し落成式



落成式で挨拶する先代住職

昭和35年当時の棟上げの画像を発見しました。現在であれば、クレーン車が来てオペレーターひとり材料を吊り上げますが、当時は下の画像(イメージ)のように地上に固定した巻き上げ機が使われていました。十文字に渡した丸太に4人または8人が位置し、心をひとつにして巻き上げ、すべて人力で吊り上げます。住職は当時10才でしたが、興味津々感動しながらその作業を見ていました。



巻き上げ機(イメージ)

が行なわれました。戦後15年にして待望の本堂を迎え、先代住職と参列の檀信徒みな様の満面の笑みにあふれる画像が残されています。

昭和35年当時の棟上げの画像を発見しました。現在であれば、クレーン車が来てオペレーターひとり材料を吊り上げますが、当時は下の画像(イメージ)のように地上に固定した巻き上げ機が使われていました。十文字に渡した丸太に4人または8人が位置し、心をひとつにして巻き上げ、すべて人力で吊り上げます。住職は当時10才でしたが、興味津々感動しながらその作業を見ていました。



仮柱に滑車を付け吊り上げ

